

校訓	真善美	令和6年度 学校通信	発行日	令和7年3月10日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる	「荒中だより」 3月 March 弥生 第31号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

【感謝する心】

先週、「卒業生を送る会」「3年生お別れ会」がありました。いよいよ今週末には、卒業式を迎えます。校内には、感謝の気持ちを掲示物にしたものがたくさん掲示されています。また、応援メッセージや笑顔いっぱいの写真など、荒中生のみなさんを支え導いてくださっている先生方や、保護者の方々、地域の方々の、温かい心があふれています。そして、校門には、PTAのみなさんから卒業祝いのタペストリー、掲示板には卒業バージョンが飾られました。このような気持ちの良い環境をみなさんで創ってくれた事に、心より感謝します。と同時に、荒中生の“互いを尊重し合える”良さを誇りに思います。安心して、メッセージや写真の掲示物が貼れる環境は、当たり前ではありません。心無いいたずらや落書きがあると、安心して掲示できないからです。安心安全で、居心地良くすごせる環境は、みなさんの思いやりが行動となり、みなさんで創った環境なのです。

この心地よい環境で卒業式を迎えることができることをとても嬉しく思っています。

さて、3年生にとっては、12日(水)に公立高校入試が控えています。義務教育が終わり、4月からの生活は、自由です。自分が選び、自分の力で掴み取った居場所へと人生の駒を進めます。入試は団体戦です。全校生あげてできることは、健康第一！体調を崩さないよう、手洗い、うがい、換気、しっかり睡眠を取って、栄養を考えた食事を摂るなどの風邪予防をお願いします。

【日本ユネスコ協会から感謝状】 みなさん、ご協力ありがとうございました！

書き損じはがき 206 枚の寄付で、平和の実現に社会貢献できました。

【ROSE タイム Thank you メッセージ】（一部 H.P.に掲載）

Receive Output Student Energy

生徒が活発に知識を得たり伝えたりする時間から、たくさんのありがとうと感謝

